

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成24年>>

<週報> 第26週 (平成24年 6月25日 ~ 7月1日)

発行日: 平成24年7月4日

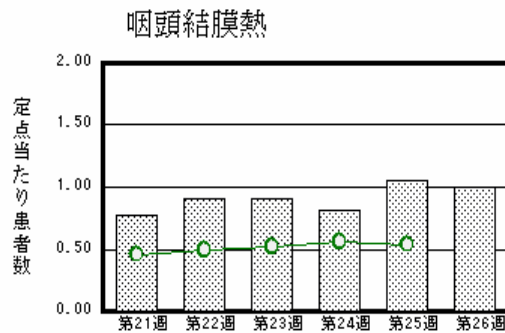
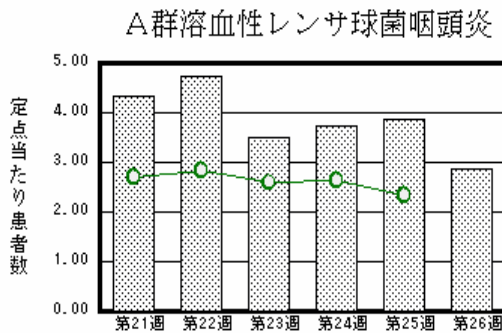
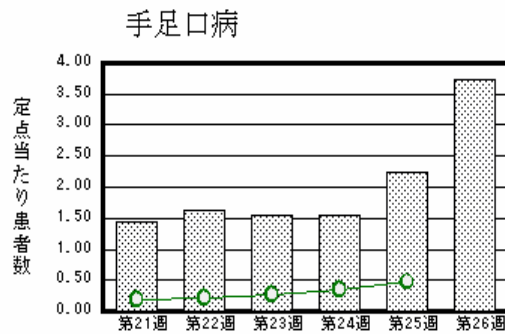
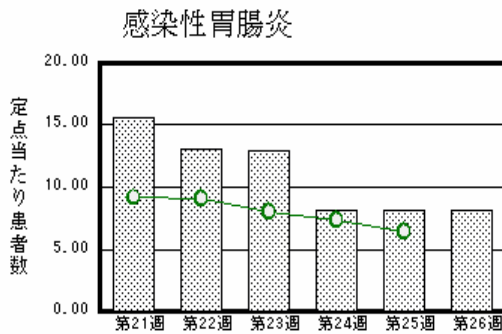
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎180名(8.18名) 手足口病82名(3.73名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎63名(2.86名) 咽頭結膜熱22名(1.00名) 水痘20名(0.91名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(180名) 手足口病(82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(63名) 咽頭結膜熱(22名) 水痘(20名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は180名です。定点当たり報告数は増加しました(8.14名 8.18名)。地域別にみると、二州地区14.33名、丹南地区8.60名、福井地区8.14名、坂井地区7.67名、若狭地区4.00名、奥越地区3.00名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は82名です。定点当たり報告数は増加しました(2.23名 3.73名)。地域別にみると、福井地区8.86名、坂井地区4.00名、丹南地区1.20名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は63名です。定点当たり報告数は減少しました(3.86名 2.86名)。地域別にみると、二州地区6.67名、丹南地区3.40名、福井地区2.57名、坂井地区2.00名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は22名です。定点当たり報告数は減少しました(1.05名 1.00名)。地域別にみると、奥越地区3.00名、丹南地区1.60名、若狭地区1.50名、福井地区0.43名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2012年第24週号(6月11日~6月17日)要点

発生動向総覧	<第24週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した / その他最新動向 <5月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<麻しん・風しん2012年第1週~24週> 2012年第1週~24週に報告された麻しんの累積報告数は147例で、風しんの累積報告数は393例である
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2012年
速報	大阪府におけるA群ロタウイルスの検出状況、2012年4~6月
海外感染症情報	インフルエンザ
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核1名の報告がありました。

(なお、結核は第22週に1名、25週に5名の報告がありました。)

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:劇症型溶血性レンサ球菌感染症1名、麻しん1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成24年 第26週 平成24年6月25日(月)～平成24年7月1日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(25週)
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	1 0.09						1 0.03	2 0.06	750 0.15
	RSウイルス感染症	1 0.14						1 0.05	4 0.18	341 0.11
	咽頭結膜熱	3 0.43	1 0.33	1 0.33	3 1.50	6 3.00	8 1.60	22 1.00	23 1.05	1700 0.54
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18 2.57	6 2.00	20 6.67		2 1.00	17 3.40	63 2.86	85 3.86	7357 2.34
	感染性胃腸炎	57 8.14	23 7.67	43 14.33	8 4.00	6 3.00	43 8.60	180 8.18	179 8.14	20202 6.42
	水痘	3 0.43	1 0.33	8 2.67		3 1.50	5 1.00	20 0.91	12 0.55	4058 1.29
	手足口病	62 8.86	12 4.00	1 0.33	1 0.50		6 1.20	82 3.73	49 2.23	1464 0.47
	伝染性紅斑	2 0.29					1 0.20	3 0.14	3 0.14	644 0.20
	突発性発しん	3 0.43	1 0.33	2 0.67		2 1.00	3 0.60	11 0.50	11 0.50	2111 0.67
	百日咳								2 0.09	103 0.03
	ヘルパンギーナ	5 0.71	2 0.67				2 0.40	9 0.41	5 0.23	4513 1.43
流行性耳下腺炎	7 1.00					4 0.80	11 0.50	2 0.09	1702 0.54	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				14 0.02
	流行性角結膜炎									365 0.54
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									4 0.01
	無菌性髄膜炎									20 0.04
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00	*					2 0.33	1 0.17	422 0.90
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									10 0.02
	インフルエンザ(入院患者数)									

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成24年第26週 平成24年6月25日(月)～平成24年7月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	インフルエ ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月		1		2								～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月		2		7	2	7		5				～11ヶ月								
1歳		1歳	1	7	1	25	3	29	2	6		5	1	1歳								
2歳		2歳		4	3	26	7	19				3	1	2歳								
3歳		3歳		3	12	17	1	15	1			1	2	3歳						1		
4歳		4歳		1	8	27	4	6					1	4歳								
5歳		5歳		2	11	21	1	5						5歳								
6歳		6歳		2	4	9	1						3	6歳								
7歳		7歳			2	10	1						1	7歳								
8歳		8歳			5	7							1	8歳								
9歳		9歳			7	4							1	9歳								
10～14歳		10～14歳			8	12								10～14歳								
15～19歳		15～19歳				3		1						15～19歳						1		
20～29歳	1	20歳以上			2	10								20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合計	1	合計	1	22	63	180	20	82	3	11		9	11	合計						2		
前期計	2	前期計	4	23	85	179	12	49	3	11	2	5	2	前期計						1		
当期間/前期	0.5	当期間/前期	0.25	0.96	0.74	1.01	1.67	1.67	1	1		1.8	5.5	当期間/前期	***	***	***	***		2	***	***
増減数	-1	増減数	-3	-1	-22	1	8	33			-2	4	9	増減数						1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき